

コンドロイチン硫酸食品

規格基準の概要

製品の種類

- コンドロイチン硫酸加工食品
- コンドロイチン硫酸含有食品

製品規格

コンドロイチン硫酸の定量試験法により、コンドロイチン硫酸特有のピークを確認すること。

【コンドロイチン硫酸加工食品】

コンドロイチン硫酸の1日摂取目安量（400 mg 以上）を摂取できるように設計されたもの。

【コンドロイチン硫酸含有食品】

コンドロイチン硫酸の1日摂取目安量（100～400 mg 未満）を摂取できるように設計されたもの。

安全・衛生基準

- 異物 混入していないこと。
- 残留溶媒 エタノール以外の溶媒を認めない。
- 重金属等
 - ヒ素（As として） 2 μg/g 以下
 - 重金属（Pb として） 20 μg/g 以下
- 一般細菌数 3×10^3 個/g 以下
- 大腸菌群 陰性
- 崩壊性
形状が、錠剤、カプセル、顆粒等の場合、
試験液に水または日本薬局方第2液を用い60分以内に崩壊すること。

1日の摂取目安量

コンドロイチン硫酸として 100～2000 mg